

## ゴライアス号の奇跡 (1981)

GOLIATH AWAITS

メディア TVM

ジャンル SF アドベンチャー

製作国 アメリカ

時間 183分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

## 【解説】

1939年、ロンドンを出航した全長300メートルの豪華客船ゴライアス号はUボートによって攻撃され、乗客乗員337名を乗せたまま大西洋に沈んだ。それから40年後、海洋学者ライカー（M・ハーモン）は深海に眠るゴライアス号の舷側から明かりが洩れているのを目撃する。理由ははっきりしないものの、船内に生存者のいる可能性があるを知った米海軍はセルカーク中佐（R・フォスター）を隊長に、探索隊を組織した。しかしゴライアス船内に到達したはずの先発隊は帰投せず、今度はセルカークとライカーたちが乗り込む事になった。はたしてゴライアス船内では何十人にもおよぶ生存者がいた。三等機関士のマッケンジー（C・リー）の指揮の下、彼らは沈没の危機を叡智で乗り越え、海水から酸素を抽出し現在まで生き延びていたのだ。一行は手厚く歓迎されるが、船内には反乱分子まで存在しており、その不穏な空気はただ事ではない事を伝えていた。そしてライカーたちは、マッケンジーと彼の腹心ウェスカーが秘密警察まがいの行動で船内を独裁している事を知るのだった……。

沈没船内で40年も生き長らえていた生存者というホラ話自体に目くじらさえ立てなければ（SFだと思えば大丈夫）、演出のヒキ具合や、ミステリー・タッチなど、見せ場的には盛り沢山で、長尺TVムービーとしてはよくまとまっている。

## 【クレジット】

|       |             |                 |
|-------|-------------|-----------------|
| 監督    | ケヴィン・コナー    | Kevin Connor    |
| 製作    | ヒュー・ベンソン    | Hugh Benson     |
| 製作総指揮 | ラリー・ホワイト    | Larry White     |
| 共同製作  | リチャード・ブリュエル | Richard Bluel   |
| 原案    | ヒュー・ベンソン    | Hugh Benson     |
|       | リチャード・ブリュエル | Richard Bluel   |
|       | パット・フィールダー  | Pat Fielder     |
| 脚本    | リチャード・ブリュエル | Richard Bluel   |
|       | パット・フィールダー  | Pat Fielder     |
| 撮影    | アル・フランシス    | Al Francis      |
| 音楽    | ジョージ・ダニング   | George Duning   |
| 出演    | マーク・ハーモン    | Mark Harmon     |
|       | ジョン・キャラダイン  | John Carradine  |
|       | クリストファー・リー  | Christopher Lee |
|       | ジーン・マーシュ    | Jean Marsh      |
|       | エディ・アルバート   | Eddie Albert    |
|       | アレックス・コード   | Alex Cord       |
|       | ロバート・フォスター  | Robert Forster  |
|       | フランク・ゴーシン   | Frank Gorshin   |
|       | ジョン・マッキンタイア | John McIntire   |

|               |                   |
|---------------|-------------------|
| ジャネット・ノーラン    | Jeanette Nolan    |
| ダンカン・レガー      | Duncan Regehr     |
| エマ・サムズ        | Emma Samms        |
| アラン・ファッジ      | Alan Fudge        |
| ジョン・ラッツエンバーガー | John Ratzemberger |
| マイケル・エヴァンス    | Michael Evans     |
| アイリーン・ハーヴェイ   | Irene Hervey      |